

# 「養身有為」

丈夫な体をつくり、常に勉学を怠らず、  
世のため人のために役立つ、実行力のある人になろう



## 「2月の全校朝会・・・勉強はなぜするのですか？」

今日は、「勉強」の話をしたと思います。

先日、ある子にこんなことを聞かれました。「校長先生、なぜ、勉強し  
なければならないのですか？」

みなさんは、なぜ勉強するのだと思いますか。

「将来のため」とか「夢を実現するため」「自分のため」「成績を上げる  
ため」「お家の人から言われるから」・・・。

これから、4つの「答えの例」を話します。一つ一つを自分なりに、  
考え、どれか一つでいいから納得してくれたらいいなと思います。



まず、一つ目は、★ドラえもんは、なぜ面白い？



知らないとおもしろくない。  
知っていれば、おもしろい。  
世の中には、そういうことがいっぱいある。  
例えば、ドラえもんの絵を見ておもしろいと思えるのはドラえもん  
知っている人だけ。

つまり、勉強って知ることだよ。知るとは楽しいってことなんですね。

二つ目は、★校長先生の友人の娘さんの質問です。ある日、「何で勉強しないといけない  
の？」と質問してきた時に、こう答えたそうです。

「大人になったら、答えがない問題をたくさん解決することになる。こんな時に、いろい  
ろなことを知っていたら、解決するための方法づくりやすいんだよ。だから、今はいろいろな  
ことを勉強しておいほうがいいよ。」つまり、大人になった時のために・・・。

三つ目は、★校長先生が小学校5年生の時の担任の先生の話。

「勉強は頭の体操だよ・・・」

脳って、やればやるほど難しい事にも挑戦出来る脳みそになります  
そうなれば自信をつける効果もあると思います。

自信がつけば色々なことに挑戦する意欲も湧きます。  
そうすれば自分のやりたいことも見つかります。  
やればやるほど難しい事にも挑戦出来る脳みそのなります。



つまり、体の成長に必要なのが「運動」であるなら、脳の成長には「勉強が必要なんです。」

最後の四つ目は、★4年生の「鈴木 登くん(仮名)」の例。

登くんは、お家の人からスーパーで、「魚の鮭」と「豚肉」と「大根」を買ってくるように  
頼まれました。

①お家の人に、スーパーに行行って来てって頼まれて、登くんがスーパーに行く道が分から  
なかったら困るよね。スーパーへの行く道を知るための教科は？  
そう、生活科や社会 科です。



②登くんが、スーパーに行くとき、信号がありました。信号は赤で  
す。右左を見ても車は来ません。さあ、どうしますか？。ここで  
使う勉強は、道徳です。道徳をしっかり勉強した人は、きちんと、  
赤信号を止まれると思います。

③やっとのことで、登くんは、スーパーに着きました。さて、「魚



の鮭」と「豚肉」と「大根」を探します。登くんは「鮭」という字が読めません。困りました。読めるようになるためには、何の教科を使いますか？ そう、国語ですね、

④そして、無事に「魚の鮭」と「豚肉」と「大根」を探し、お金を払うためにレジに行きました。買った代金は全部で、855円だったので1000円を出しおつりをもらうことにしました。レジの人から、登くんは134円おつりを受け取ってスーパーを出ようとしたのですが、どうも、おつりが合わないことに気付きました。この場合は、本当のおつりは145円です。そのまま家に帰ると損をしたことになります。おつりがいくらになるか計算できなかつたら困りますね。計算ができるようになるためには何の教科を使いますか？ そう、算数ですね。



⑤登くんは、無事におつりをもらったところで、「魚の鮭」と「豚肉」と「大根」の料理を考えていました。そこで、この三つにはいったいどんな栄養があるんだろうと考えました。さて、何の教科で勉強しますか？ 5、6年生はわかると思います。そう、家庭科です。

⑥登くんは、スーパーから帰るとき、道ばたに、見たこともない綺麗な花が咲いていたのに気づきました。同時に、山の向こうに真っ赤な太陽が沈もうとしていて、北には一番星が輝いています。その花の名前と一番星の名前を知りたくなりました。さて、何の教科を使いますか？ そうです、理科ですね。

このような話をした後、「鈴木 登」くんは、校長先生に次のような手紙を書いてくれました。

校長先生へ

勉強の教科は、自分の今の「生活」そのものなのだということが、わかりました。つまり、全部の教科を使って、自分たちは生きているのですね。勉強しなければ、ちょっとしか漢字を覚えられない。楽しいこともちょっとしか経験できないのですね。どうせ、生きているのなら、今よりもう少し勉強して、いろんなことが分かる生活がしたいと思います。大好きな、ドラえもんやポケモンのことも、もっとたくさん知りたいと思いました。

最後に・・・

確かに勉強は、嫌いな人にとっては、辛いかも知りません。しかし、辛ことを克服したときに、達成感が残り、次もまた頑張ろうと思う。その繰り返しで、やがて、自分の「精神（心）の強さ」になっていくことも確かなのです。

今日のお話は、「なぜ、勉強をするのか」でした。

今日からは、「勉強は、なぜ、するか」でなくて、どうすれば、いろんなことを知ることができるか・・・と、いうふうに考え方を考えてくれたらと思います。

これで校長先生の話が終わります。静かに聴いてくれてありがとう。

## 「2/22(金)は、6年生を送る会です」

「6年生を送る会」を下記の通り行います。6年生への日頃の感謝を込めて、各学年が出し物を披露してくれる、とても温かい会です。保護者の方々も是非、ご観覧いただけたらと思います。よろしくお願ひします。



記



- |   |     |   |
|---|-----|---|
| 1 | 日時  | 平成31年2月22日(金)<br>1～2校時 8時45分に6年生が入場します。 |
| 2 | 場所  | 太田小学校 体育館                               |
| 3 | その他 | 上履き・スリッパ・防寒具等をご用意いただけたらと思います。           |